

第282回

日本センチュリー交響楽団 定期演奏会

Program

リスト

交響詩「プロメテウス」 S99

F. Liszt: Prometheus, S99

バルトーク

ピアノ協奏曲 第3番 BB127

B. Bartók: Concerto for Piano and Orchestra No.3, BB127

ショスタコーヴィチ

交響曲 第5番 ニ短調 作品47

D. Shostakovich: Symphony No.5 in D minor, Op.47

指揮 ヤーノシュ・コヴァーチュク

János Kovács

待ちに待った巨匠・コヴァーチュクとの再演
定期初登場の阪田知樹が挑むバルトーク

ピアノ 阪田知樹 Tomoki Sakata

©Ayuset

Japan Century Symphony Orchestra
日本センチュリー交響楽団 ©井上嘉和

2024 6/28 [金] ザ・シンフォニーホール
開演 19:00 (開場 18:00)

送迎バス

学生年間パス

対象公演

ご予約
お問合せ

センチュリー・チケットサービス ☎06-6848-3311 [平日10:00~18:00]
<https://www.jcso.or.jp/ticket/>

※未就学児童の入場不可。※やむを得ない事情により出演者、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



■スペシャルスポンサー 地主株式会社 JINUSHI Co., Ltd. 旭酒造株式会社

■フレンドシップパートナー GAMBIA OSAKA

[主催] 公益財団法人 日本センチュリー交響楽団
[助成] 公益財団法人 アフィニス文化財団



■オフィシャルスポンサー 栄光ホールディングス株式会社 / MK MKビルド / 株式会社エムズ住建設 / ONKYO / kaneka / 共栄法律事務所 / KINCHO / The Symphony Hall / 新コスエス電機株式会社 / Shadōw / TCG 高松コンストラクショングループ / TAKUMA / TOYO TIRES / Hankyu / THE HILTON PLAZA / Phoxter / 三井住友信託銀行

日本センチュリー交響楽団 第282回定期演奏会

コロナ禍の影響により2度、予定されていた公演に出演が叶わなかったハンガリーの巨匠・コヴァーチュ。遂にこの6月、5年ぶりとなる共演機会がやってきます!過去の共演では聴衆のみならず楽団員の心をも虜にした素晴らしいマエストロ。今回はマエストロの母国・ハンガリーの作曲家からリストとバルトークが選曲されました。バルトークの協奏曲には、国内外で目覚ましい活躍が際立つ気鋭ピアニスト・阪田知樹を迎えます。バルトークの最晩年に作られた最後の作品で、技巧的で輝かしいピアノとオーケストラの掛け合い、そして天上の美しさのような2楽章も聴き逃せません。メインはショスタコーヴィチの代表作、交響曲 第5番をお届けします。内省的かつダイナミックな大作をマエストロがどのように描くのか、熱演にご期待ください!

指揮 ヤーノシュ・コヴァーチュ János Kovács, Conductor

ブダペストに生まれ、ハンガリーで教育を受ける。フランチ・リスト音楽院で指揮を学び、同校卒業後、1973年にハンガリー国立歌劇場でコレペイトールを務めた後、1976年より専属指揮者に就任。79年から81年までバイロイト音楽祭に参加。音楽監督助手として活躍し、81年にはピエル・ブレーズのアシスタントとして『ニーベルングの指環』と『さまよえるオランダ人』の作品に携わった。その後、同歌劇場の首席指揮者および音楽監督を歴任し、現在首席指揮者を務める。また、ハンガリー国外でも客演指揮者としても幅広い活躍を見せ、スロヴェニア・フィルハーモニー管弦楽団では終身指揮者、東京フィルハーモニー交響楽団では首席客演指揮者を務める。その他イタリア、スペイン、ポルトガル、スイスなどのオーケストラにも客演するなどヨーロッパ各地で客演し、ベルリン、ロンドン、そして日本でのハンガリー国立歌劇場管弦楽団の引越公演を成功に導いた。近年ではカールスルーエのバーデン州立劇場やスロヴァキアのブラチスラバ国立劇場、ベルリンのコーミッシェ・オーパーでのオペラやコンサートの指揮で高く評価されている。また世界的な演奏家とも多数共演しており、ゾルタン・コチシュ(ピアノ)、デジュ・ラーンキ(ピアノ)、レオニダス・カヴァコス(ヴァイオリン)、ヤーノシュ・シュタルケル(チェロ)、セルゲイ・ナカリヤコフ(トランペット)、トーマス・ハンブソン(バリトン)など錚々たる顔ぶれと共演している。84年にはハンガリー政府よりフランチ・リスト賞を受賞。



ピアノ 阪田知樹 Tomoki Sakata, Piano

2016年フランチ・リスト国際ピアノコンクール(ハンガリー・ブダペスト)第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクールピアノ部門第4位入賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。ピティナピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンゲン国際ピアノオリンピックではベートーヴェンの演奏を評価され、日本人初となる第1位及び聴衆賞。国内はもとより、世界各地20ヵ国以上で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。クレムリン音楽祭では、オール・リスト・プログラムによるリサイタルをニコライ・ペトロフ氏が「世界のリスト」と絶賛。2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。阪田知樹ピアノ編曲集「ヴォカリーズ」を2022年5月に、「夢のあとに」を2023年7月に、阪田の作曲した「アルト・サクソフォーンとピアノのためのソナチネ」が23年11月に音楽之友社より出版。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞、2023年第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞を受賞。



管弦楽 日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に活動を開始し、大阪府・豊中市を拠点に活動するオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者(2025年4月より音楽監督就任予定)を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと2拠点で定期的な演奏会を開催。

オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。2024年12月に楽団創立35周年を迎える。

◆オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>



チケット情報

S席 ¥8,000 (サイン入りプログラム付き)

A席 ¥6,500 B席 ¥5,000

C席 ¥3,500 D席 ¥2,000

センチュリー・チケットサービス

☎06-6848-3311 [平日10:00~18:00]

日本センチュリー 検索 <https://www.jcso.or.jp/ticket/>

◆ザ・シンフォニーチケットセンター ☎06-6453-2333 (11:00~16:00火曜休)

◆チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード 259-475] ◆イープラス <https://eplus.jp/>

◆ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード 56341]



シンフォニー定期演奏会場
送迎バス運行中

■ 区間: 大阪駅~ザ・シンフォニーホール間の送迎 ■ 運行回数: 開演前と終演後各2便ずつ(状況に応じて増便有)
■ 乗車運賃: 一回200円 ※定期会員様はバス乗車券をご利用ください。(U-35席除く)